

ICT活用工事（各工種毎）における出来形管理手法と積算方法

別表 3

ICT活用工種	3次元出来形管理等の施工管理										
ICT活用工事 積算要領名称	空中写真測量 （無人航空機） を用いた出来形 管理	地上型レーザー スキャナーを用 いた出来形管理	無人航空機搭載 型レーザー スキャナーを用 いた出来形管理	地上移動体搭載 型レーザー スキャナーを用 いた出来形管理	TS等光波方式 を用いた出来形 管理	TS（ノンプリ ズム方式）を用 いた出来形管理	RTK-GNS Sを用いた出来 形管理	施工履歴データ を用いた出来形 管理	地上写真測量を 用いた出来形管 理	モバイル端末を 用いた出来形管 理	音響測深機器を 用いた出来形管 理
土工（1,000m3以上）	○	○	○	○	○	○	○	○			
土工（1,000m3未満）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
河床等掘削								○			○
作業土工（床掘）	3次元出来形管理等の施工管理対象外										
付帯構造物設置工	○	○	○	○	○	○	○				
法面工	○	○	○	○	○	○	○				
擁壁工	○	○	○	○	○	○	○				
地盤改良工（安定処理）								○			
地盤改良工（中層混合処理）								○			
地盤改良工（スリ-攪拌工）								○			
地盤改良工（ペ-ー-ド-レン工）								○			
地盤改良工（サンドコンパクションパ-ル工）								○			
基礎工	○	○	○	○	○	○	○				
河川浚渫								○			○
港湾浚渫											○
舗装工		○		○	○	○					
舗装工（修繕工）					○			○	○		
構造物工（橋梁上部）	○	○	○		○						
構造物工（橋脚・橋台）	○	○	○		○						
構造物工（コンクリート堰堤工）	○	○	○	○	○	○	○				

※

※

【注意事項】

○：選択可能な出来形管理手法

：補正係数等の費用計上対象出来形管理

※土工1000m³未満、構造物工（橋梁上部）については、管理断面及び変化点の出来形計測（従来の出来形管理）を想定しているため、面管理を実施しても費用計上は行わないこと。